

オンライン開催

※会場（オフライン）相談も同時開催します。

参加無料

セミナーや研修では聞けなかった、個別・具体的な疑問について受入れ実績豊富な先行施設がお答えします！

令和4年度

外国人介護従事者受入れ相談会

実施日時

第1回：令和 4年12月 8日（木曜日）

第2回：令和 5年 1月23日（月曜日）

いずれの回も13:00~17:30

（上記の時間内で相談枠（1枠40分）を指定させていただきます。）

相談内容の例

- どのように職員募集すればいいの？
- 必要な生活支援は？
- コミュニケーション上の工夫は？
- どのような日本語教材を使っているの？
- 受入れにかかる費用は？

制度、法令に関する質問もお受けします！（内容によっては、後日の回答となります。）

対象者

都内介護サービス事業所の職員又は法人本部職員

実施場所

オンラインツール「ZOOM」を使用し、パソコン等があればどこからでもご参加いただけます。

※希望される方には対面での相談も対応いたします。

（会場：東京都福祉保健財団（新宿区西新宿2-7-1））

申込方法

東京都福祉保健財団ホームページに掲載の参加申込書に必要事項を記入の上、お申込みください。

1法人につき4事業所まで参加いただけます。

申込締切 第1回：11月17日（木曜日）

第2回：12月23日（金曜日）

※申込者が多数の場合は、抽選により参加者を決定させていただきます。

問合せ先

（公財）東京都福祉保健財団 人材養成部 介護人材養成室
外国人介護人材担当

TEL:03-3344-8627（月～金 ※祝日を除く 9:00~17:30）

HP:<https://www.fukushizaidan.jp/122gaikokujin/>

過年度参加者の声

実際に受入れを行っている施設の方が対応してくれたため、より分かりやすかった。メリット、デメリットについても知ることができた。

相談会で教えていただいた外国人職員の対応等を活用していきたいと思います。

各在留資格の特徴及び入社後の研修（勉強会）・課題のお話を聞いたことはとても助かりました。

相談員の法人紹介

【社会福祉法人至誠学舎立川】

5か所の特養・グループホーム等で7か国、70人の特定技能・技能実習生・在留資格「介護」（留学生）を雇用。統括事務局（本部）と現場が連携し、受入れ体制の整備、丁寧な生活支援を実施。

【医療法人社団日成会】

2か所の老健で4か国、24人の外国人職員を雇用。在留資格もEPA候補者、在留資格「介護」、日本人配偶者等、多岐にわたる。外国人職員が職場に溶け込める様々な取組も実施。

オンライン相談会の参加方法

オンライン相談会の流れ

1.参加申込み

東京都福祉保健財団ホームページから相談シート（参加申込票）をダウンロードし、法人単位でメールにてお申込みください。

2.メール受信

申込締切後、財団から相談日時、参加方法についてメールが送信されるのでご確認ください。

3.必要機器準備

インターネット接続環境、ZOOMが使用できるパソコン、タブレット等をご準備ください。（※）

4.事前接続テスト

相談日の数日前に事前接続テストを行います。
※参加は任意ですが、出来るだけ参加してください。

5.相談会（当日）

事前にお送りするメールに記載のZOOM会議用URLにアクセスいただくと相談会が始まります。

※タブレット、スマートフォンの場合
は事前にZOOMアプリをインストールする必要があります。

参加にあたってのお願いと注意事項

- ・事前にお申込みいただいた法人のみご参加可能です。
- ・1法人につき4事業所までご参加可能です。
- ・相談日の数日前に事前テストを行います。申込みいただいた後に、事前テストの時間帯・参加方法をお知らせいたします。
- ・相談会の録画や録音、ZOOM会議用URLの拡散は禁止です。
- ・通信状況により映像や音声がかかる場合がありますので、ご了承ください。
- ・通信費、機器の準備費用等は参加者の負担となります。
- ・事務局では、通信環境に関わる技術的なサポートは行っておりませんのでご了承ください。
- ・対面での相談をご希望される場合は、（公財）東京都福祉保健財団（新宿区西新宿2-7-1）の会場において対応いたします。